

奈良県総合医療センターを受診された患者並びにご家族の方へ

「研究課題」

Monte Carlo Simulationにおけるセグメント形状の最適化回数が線量分布に及ぼす影響

1. 研究の対象

2021.7以降に放射線治療を受診された患者

2. 研究目的・方法・研究期間

放射線治療計画装置はどのように治療を行うか、どこに、どれだけ放射線が当たるか（以下：線量分布）を、様々な計算により導き出す事が可能な装置です。線量分布は計算する回数や計算対象とする物質（人や物）等により変化します。

当センター放射線部では、放射線治療計画装置の計算回数による線量分布の変化を明確にするため、上記期間において高精度放射線治療を実施された患者を対象に放射線治療時に撮影した患者の画像情報（CTデータ）並びに放射線治療計画時に作成した輪郭情報を用いた事後研究を行います。

各種データに関しては、匿名化した状態で分析を行います。

なお、本研究のためだけに新たに検査等を追加することはありません。

研究期間：承認日～2024年3月まで

本研究は、奈良県総合医療センター 医の倫理審査委員会で審査され、当院医院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

診療情報：CT データ、放射線治療計画装置にて作成した輪郭情報

(この際、生年月日、カルテ番号、放射線治療番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いませぬ。)

収集したデータは、研究データの匿名化・院内PC内にて保存(外部出力不可)・パスワードロック、以上3点を実施し、個人の特が不可能な状態で保存します。

4. 結果の公表

本研究は学会及び論文等で公表します。個人が特定されることはありません。

5. 研究組織

研究機関：奈良県総合医療センター 放射線部

研究責任者：黒崎 満

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

研究責任者：黒崎 満

所在地：奈良県奈良市七条西町 2 丁目 897 - 5

実施機関名：奈良県総合医療センター 放射線部

電話番号：0742-46-6001 (代表)